

一般財団法人愛知県バスケットボール協会  
2022 年度（令和 4 年度）第 2 回理事会議事録

【日 時】2022 年 6 月 14 日（火） 19:00～

【場 所】一般財団法人愛知県バスケットボール協会 事務局

【開催方法】Web 会議（Zoom 使用）

【出席者】<理事>

川本睦副会長、門川浩人専務理事、石塚康裕常務理事、出原竜彦、榎岡直久、酒井康寿、鈴木慶光、糟谷愛、小栗弘、八木雅彦、金田武久、松藤貴秋、櫻田あけみ、毛受誉子

<監事>

伊藤隆、井上友幸、山内俊幸

<委員会委員長>

宇田津浩史（広報委員長）、加藤昌樹（審判委員長）、堀井瑞希（TO 委員長）

<アンダーカテゴリー>

坂野貴則（U15 部会長）、近藤淳司（U12 部会長）

<事業部>

佐々木貴之

<事務局>

村松幸雄

【欠席者】加藤宣明会長、矢倉直親（技術委員長）、大石敬治（U18 部会長）、  
青木俊博（インテグリティ委員長）

【次 第】

1. 会議成立宣言〔総務委員長 出原〕

本日、理事 16 名の内、計 14 名の理事が出席し、過半数を超えている為、定款 第 7 章 第 35 条に則り理事会が成立することを宣言した。

2. 副会長挨拶

3. 審議事項

①2021 年度事業報告〔村松事務局長〕

添付資料『2021 年度事業報告書』より

総括

2021 年も新型コロナウイルス感染症の第 4 波、第 5 波、オミクロン株に振り回され、事業・大会の中止／延期の対応に追われた 1 年であった。

1 年間の振り返り

3 月からの新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、5 月 12 日に専務理事・事業部・事務局での

協議により、「あいちフェスティバル」開催中止を決定。更に 8 月に入ってから急激な感染拡大により、急遽、「愛知県選手権大会」を中止するなど、協会主催事業において前年度と同様に大きな影響を受けた。

コロナ禍が続く状況においても、アンダーカテゴリー：U12・U15・U18、社会人連盟は感染対策を徹底し、昨年度より選手がプレーする場を設けることができた。

## ◆ I 強く

### ① 強化育成について

- ・ DC と協力し人材の発掘に努めた。
- ・ 登録人数を付属明細書（登録数管理報告）に記載してあることを説明
- ・ 各年代別で延べ 23 回開催し、1,461 人参加した（参考資料①）
- ・ コーチディベッロパーとして 1 名（中尾綾氏）を推薦した。

#### 《諸活動について》

- ・ D 級コーチライセンス養成講習会の開催→コロナ感染の拡大により一部中止となり、増員に及ばなかった。
- ・ B 級コーチライセンス受講者を JBA 公認 B 級コーチ研修会へ推薦した。
- ・ U12 カテゴリーが 4 月 23 日(土)に開催したチーム向け説明会にて、『暴言・暴力に対する少年期の脳に与える影響』について、毛受理事が講師として研修を行った。

### ② 織基盤の活性化と連携強化について

- ・ コロナ禍の影響で W リーグとのスクール開催は実現できなかった。
- ・ ガバナンス(GF)委員会にて 2026 年アジア大会を視野に入れた中期・長期ロードマップを作成提案を進めている。

#### 《諸活動について》

- ・ 5 月より 2 か月に 1 回のペースで委員長会議を開催し連携を強化していく。
- ・ 2022 年度女性役員 1 名追加予定
- ・ 大会結果、経費申請書等の提出について改善されてきているが 1 月以降の大会結果報告が集中、3 月末までの開催延期があり例年通り 4 月は煩雑だった。
- ・ 市町村協会連絡会開催。コロナ感染対策等の情報提供を行った。
- ・ コロナ禍の中、一部中止や延期があったが概ねリーグ戦は開催できた。

以下の内容で委員会・カテゴリの活動を報告した

#### 一 TO 委員会

- ・ 新規 TO 講習会、トップリーグへの TO を目指す強化 TO 講習会を開催  
=強化 TO 講習会でのルールテスト、TO 委員による実技評価の両方を数値化し、その結果 JBA トップリーグ担当 TO として 77 名推薦し認められた。（参考資料③）

#### 一 GF 委員会

- ・ ガバナンスコードの理解と遵守の徹底。
- ・ JBA 方針の『都道府県協会向けガバナンスコード』の作成・国体選手選考基準の提言。
- ・ SDGs への取り組みを提言。
- ・ 中長期計画指数値目標検討・作成。

## 一 裁定委員会

- ・相談苦情の流れフロー作成（参考資料②）
- ・4件の案件について対応。理事会へ報告。

## 一 インテグリティ委員会

- ・指導者養成部会、裁定委員会と連携し指導者への講習会を企画。
- ・啓蒙活動の具体案（SNSでの拡散）を検討中。2022年度は具体的に進めていく。

## 一 アンダーカテゴリ：U12部会

- ・移籍登録の期間について2022年度から撤廃することを決定した。

## 一 アンダーカテゴリ：U15部会

- ・U15 2021年度登録について周知。
- ・クラブの登録を4月に中学校登録を5月からと期間を分けることでスムーズに行うことができた。

## 一 アンダーカテゴリ：U18部会

- ・U18 リーグ戦の実現  
=県リーグ男女4つずつ6支部で男子19、女子17リーグで編成し、コロナ感染症の影響で中止となった試合もあったが、各リーグ1回戦総当たりで実施した。
- ・U18 東海ブロックリーグ実行委員会の立ち上げ  
=2022年8月に東海ブロック上位校が参加し東海リーグを愛知で開催予定。

## ③ 事業について

- ・コロナ禍の中での大会開催に注力した。

### 《諸活動について》

- ・大会要項／報告書の統一化を図った
- ・(市町村協会・連盟との会場提供の情報共有)

豊田市バスケットボール協会が会場を調整してくれたが、コロナ感染症拡大により中止となった。

### ●スポーツ振興くじ助成金、その他助成金対象競技大会企画の継続

- ・スポーツ振興くじ助成金事業として申請していた「あいちフェスティバル／愛知県選手権が共に中止となったが、愛知県選手権は急激な感染拡大の影響を考慮し、既に進めていた準備経費の中から9万円ほどの還付があった。

- ・Bリーグ、Wリーグ観客動員の協力はコロナ禍の中、観客制限もあり、告知協力まででは行うことができなかった。

- ・コロナ禍の中、スクール事業自体停滞し活動できなかった。

## ◆II 広く

### ①普及

#### 《諸活動について》

- ・市町村協会・連盟とJBA登録将来目標値を説明し推進の協力を求めたが体的なメリットが見えるような推進案作成し今度も登録推進に向けて話し合いの場を設けることになった。
- ・底辺拡大に向けての活動は中長期ビジョン構想の中で実行に移していく。

- ・ 審判活動として全 29 回の講習会、審査会を開催した。(登録数は付属明細参照)
- ・ 女性審判の養成講習会の開催 WEB 講習会として 3 月にこれから審判を始めたい女性(無資格者又は経験者)に対して「第 1 回女性審判交流会」を開催した。
- ・ インターネット等の活用(ホームページ)は大会、講習会の案内がほとんど、インテグリティ委員会にて予防啓蒙活動での活用を検討中。

### ◆III 社会貢献について

- ・ バスケットボールを子供たちが楽しめるようにバスケットゴールの寄贈等の活動はできていない。引き続きの課題とする。
- ・ WEB 会議が増えたことで、クラウドで会議資料を保存したり、メールでの確認や各自のパソコンへ保存や印刷ができ、紙ベースでファイリングする必要がなくなりペーパーレス化につながった。

#### 添付資料『2021 年度 ABA 大会日程(報告)』より

- ・ 中止になった大会の説明があった。

#### 添付資料『2021 年度一般財団法人愛知県バスケットボール協会 付属明細書』より

2021 年度に行われた各会議について報告した。

#### 添付資料『一般財団法人愛知県バスケットボール協会 2021 年度事業報告 付属明細書』より

#### 登録数の管理報告資料の説明をした。

- ① 全体について 昨年度より全般登録数は増えた
- ② カテゴリ別チーム登録
- ③ カテゴリ別競技者登録数
- ④ ライセンス別コーチ登録者数
- ⑤ ライセンス別審判登録者数

※各カテゴリー別に 2019 年度から 2021 年度のデータを表にまとめ、前年比と前年度増減数を示し、説明を行った。

#### 添付資料『2021 年度一般財団法人愛知県バスケットボール協会 大会結果』について

別紙添付資料より下記の各大会の結果を報告した。

1. 第 1 回都市対抗バスケットボール大会
2. 第 8 回 3×3 日本選手権大会愛知県予選 (U18)
3. 第 7 回 3×3 日本選手権大会愛知県予選 (オープン)
4. 2021 年度東海総合バスケットボールチャンピオンシップ
5. 第 97 回天皇杯全日本バスケットボール選手権大会 2 次ラウンド
6. 第 45 回愛知県 U12 バスケットボール大会 (県大会)
7. 愛知県中学生バスケットボール新人大会
8. 第 11 回豊田通商カップ第 3 回愛知県 U15 バスケットボール選手権大会
9. 第 10 回 U15 クラブバスケットボールゲームス
10. U18 ALLAICHI LEAGUE 2021
11. U18 ALLAICHI CHAMPIONSHIP 2021
12. 第 76 回愛知県バスケットボール選手権大会・社会人連盟予選

13. 第4回全日本社会人O\_40/O\_50バスケットボール選手権大会愛知県予選
14. 第4回全日本社会人バスケットボール選手権大会愛知県予選

以上、2021年度事業報告書からの総括、提出資料の2021年度事業報告付属明細書から開催会議の報告、2021年度大会結果の報告書から県協会主管主催大会および関係団体主管主催の大会結果の報告がなされ、これを以って一般財団法人愛知県バスケットボール協会2021年度事業報告とすることへの承認を求めた。

《以上事業報告について承認》

### ②2021年度決算および監査報告〔理事／総務委員会 出原委員長・伊藤監事〕

提出資料『一般財団法人愛知県バスケットボール協会2021年度決算報告書』に沿って出原総務委員長より2021年度決算報告を行った。

#### 提出資料：決算報告書

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 財産目録
4. 貸借対照表(当年度・前年度の増減比較表)
5. 正味財産増減計算書(当年度・前年度の増減比較表)

また、伊藤監事より2022年6月9日に実施された監査において、理事の業務の執行に関する不正行為、又は法令若しくは定款に違反する行為は認められなかったこと、計算書類およびその付属明細書並びに財産目録の監査結果について、法人の財産及び正味財産増減の状況等すべての重要な点において適正に示され、処理されているものと認める、との報告がなされた。

《以上承認》

### ③役員選考委員会からの答申について

6月6日に開催された役員選考委員会からの答申について、会議の報告と役員候補者一覧、新理事新監事候補者のプロフィール、答申書を元に、審議議案とし、承認を求めた。

#### - 役員選考委員会

『役員を選考に関する規程』に基づき、愛知県バスケットボール協会は、2021年度第6回理事会の決議により、会長候補者選考候補者委員会を設置し、2022年5月17日に開催された幹部会の決議にて時期会長候補者委員長にした、役員選考委員会を設置し、委員6名を選考。加藤宣明会長（欠席）、森岡勇委員、岡本悠嗣委員、毛受誉子委員、伊藤隆委員、村松事務局長の6名により行われた。

《以上承認》

④2021 年度定時評議員会への提出議案について〔事務局 村松事務局長〕

6月25日(土)に開催の2021年度定時評議員会について、下記2議案を提出すること、また、理事会より何か追加議案があれば議案の提出を追加することも併せ、承認を求めた。

■提出議案

[審議]

- (1) 2021 年度決算報告・監査報告について
- (2) 役員選考会からの答申について(2022・2023 年度役員)

[報告]

- ・2021 年度事業報告

また、6月7日に評議員に向けて発信している開催案内文書に6月25日(土)に開催の2021年度定時評議員会について、下記2議案を提出すること、また、理事会より何か追加議案があれば議案の提出を追加することも併せ、承認を求めた。

定時評議員会を Zoom を使用した Web 会議へ変更することの報告も併せて行った。

《事務局より投票方法等について詳細を連絡の上、承認》

⑤令和4年度競技力向上対策事業補助金〔理事/総務委員会 出原総務委員長〕

(公財)愛知県スポーツ協会からの令和4年度競技力向上対策補助金として1,338,000円の交付が決定した。使途(国体強化費)については総務委員長 出原より審議事項第6号で詳細を説明する。

《以上承認》

⑥2021 年度強化費・部会費の分配(案)について〔理事/総務委員会 出原委員長〕

第7回理事会にて承認された予算案を基に、選手強化費3,600,000円、(公財)愛知県スポーツ協会からの令和4年度競技力向上対策補助金として1,338,000円の交付が決定したことによる補助金の分配額についての分配案を提出し、承認を求めた。

《以上承認》

⑦ 審判委員会主催講習会の実施について〔審判委員会 加藤委員長〕

審判委員会が主催する下記の2講習会についての要項と収支予算書を提出し、開催への承認を求めた。

- ・2022 年度 U18 主催 C 級審査会
- ・2022 年度 ABA 審判委員会主催女性交流会オープン向け (Web 開催-2)

《以上承認》

⑧ トップリーグ担当 TO 実技研修 派遣について [TO 委員会 堀井委員長]

トップリーグ担当 TO 実技研修派遣について、堀井 TO 委員長より派遣予定者を5名を挙げ、JBAの補助金は4名まで出るが、1名分の費用(交通費、宿泊費分)をABAからの補助を求め、理事会に議案を提出し、承認を求めた。

【

《以上承認》

⑨ アイシン アレイオンズ活動終了に伴う ABA 貢献へ対する感謝状贈呈について [村松事務局長]

B3.LEAGUE 参入以来、6年にわたり活動されたアイシン アレイオンズが2021-2022 シーズンをもって活動終了となった。アイシン アレイオンズ経歴と B3 リーグ成績の資料を展開しながら説明。1987年創部以来、実業団大会で優勝、愛知県国体選手派遣、選手強化等に多大なる貢献をいただいたその功績を称え、一般財団法人愛知県バスケットボール協会よりチームへ記念品の贈呈についての案を提出し、承認を求めた。[記念品 (予定)] 感謝状、楯の予定。

《表彰基準に再度照らし合わせ事務局より報告の上、承認》

5. 報告事項

- (1) 2022 愛知バスケットボールフェスティバルについて
- (2) U15 (ジュニア・Bユース) 大会の要項確定について
- (3) TO 委員会 新規講習会詳細決定の報告
- (4) 各種大会について-社会人連盟
- (5) U12 部会からの報告
- (6) 第23回 Wリーグ シーズン結果報告
- (7) 各大会結果報告
- (8) 2022 年度(5-6月)ブロック別都道府県協会連絡会会議報告
- (9) 裁定委員会からの報告

6. 事務局からの連絡

- ・次回理事会について

以上